

平成28年度 第52回秋田県病院薬剤師会総会

5月28日（土）15時～秋田温泉さとみ

秋田県病院薬剤師会総会（本館 1階コンベンションホール「泰山」）

秋田県立脳血管研究センター 齊藤伸先生 総合司会の挨拶

開会の辞	秋田県病院薬剤師会副会長	南雲 徳昭先生
会長挨拶	秋田県病院薬剤師会会長	金沢 久男先生
来賓祝辞	秋田県薬剤師会会長	大越 英雄先生
祝電披露	秋田赤十字病院	岡部 聡美先生
	日本病院薬剤師会会長	北田 光一様より
	秋田県薬剤師会会長	大越 英雄様より
	薬事新報社代表取締役社長	上山 誉晃様より
議長選出	執行部より秋田赤十字病院	斎藤 晃先生を選出
議長挨拶	本会成立の宣言（会員合計331名：出席者103名委任状182名）	



議事録署名人選出 議長より

秋田厚生医療センター 工藤直嗣先生、市立秋田総合病院室田悠希先生を選出

議事

〈報告事項〉

(1) 第52回日本病院薬剤師会臨時総会報告

平成28年2月27日（土）12時30分より17時00分

（長井記念館地下ホールにて開催金沢久男会長が出席）

秋田県病院薬剤師会会長金沢久男先生

議題

- 一. 協議事項〔平成28年度事業計画・予算（案）他〕
- 二. 報告事項〔平成28年度診療報酬改定への対応他〕
- 三. 質問事項〔ブロック代表質問等〕
- 四. 平成28年度・29年度役員候補選挙

【主な報告事項】

1. 平成28年度事業計画（案）の重点事項について
2. 平成28年度診療報酬改定について（答申書）
3. 平成28年度診療報酬改定における主要改定項目について
4. 平成27年度病院部門の現状調査結果について
5. 薬剤師派遣マニュアルについて
6. 登録派遣薬剤師の登録依頼について
7. 病院実務実習に関する調査の実施について
8. 役員候補選挙結果について

(2) 平成27年度庶務報告ならびに生涯研修報告

○庶務報告

総務委員長 後藤敏晴先生

- ・平成27年度会務報告、平成28年度の主な行事について
- ・寄贈会報誌の紹介
- ・薬剤管理指導料承認・届出施設39施設 H28. 3月現在、無菌製剤処理料承認・届出施設21施設（内調剤薬局1施設） H28. 3月現在、病棟薬剤業務実施加算届出施設4施設H28. 3月現在
- ※総会後に病棟薬剤業務実施加算届出施設の訂正があり1施設増の5施設

○生涯研修報告

生涯研修委員長 七海泰彦先生

- ・平成27年度認定申請書は5月28日現在158名（前年度166名）
- ・生涯研修履修認定証交付予定者（5年連続認定者）は5月28日現在23名
- ・昨年度の日病薬病院薬学認定薬剤師制度の秋田県病院薬剤師会認定研修会の開催件数は、31件

(3) 平成27年度決算報告ならびに会計監査報告

○決算報告会計委員長佐々木修先生

- ・予算額12,765,189円に対して決算額11,859,318円

収入の部では、

- ・会費は特別会員A15名を含んで85名、特別会員B6名で880,000円
- ・総会会費は予算より少なく783,000円
- ・三者協議会の参加費が懇親会参加者1万円（186名）、協議会のみ参加者2千円（9名）となり1,878,000円
- ・生涯研修事務費は169講座であったため3月31日現在で1,690,000円

支出の部では、

- ・日病薬負担金が途中入会者4名を含めて343名で、2,744,000円
- ・総会費1,636,639円、役員会費436,500円と予算より少なかった
- ・三者協議会は幹事会を含めて、1,403,663円
- ・会報・名簿費は今年度県病薬会報代が持ち越しとなり、1,491,804円
- ・今年度より特別事業積立金を開始し、150,000円を特別会計に積立した
- ・秋田県病院薬剤師会財産目録の紹介
- ・特別会計積立金（北都銀行普通預金）1,607,766円
- ・特別事業積立金 150,000円他

○会計監査報告監事水沢重則先生

現金出納台帳、領収書綴り、普通預金通帳、現金等について突合せを行ったところ、いずれも適正に処理されていたとの報告があった

*議長より決算報告ならびに会計監査報告について拍手にて承認を求められ、多数とみなし平成27年度決算報告ならびに会計監査報告は承認された

(4) その他

○薬剤業務委員会報告

薬剤業務委員長 平泉達哉先生

平成27年度秋田県病院薬剤師会 プレアボイド報告集計結果

- ・平成27年度に薬剤業務委員会へ報告されたプレアボイド件数は523件
昨年237件であり、今年度の報告件数は大幅に増えている
- ・報告内容については参考になるので、会員に還元したい

○平成28年度病院実習調査結果についての報告会長金沢久男先生

- ・平成27年度は16名受入れ、平成28年度はマッチングの結果38名を予定
平成29年度の調査では第1期24名、第2期35名、第3期20名となった

○秋田県病院薬剤師会表彰規程及び表彰規程細則の改正 会長 金沢久男先生

- ・表彰規程では、プレアボイド優良事例報告賞の新設に伴う改正、委員会の名称変更、

委員構成を改正した

・表彰規程細則では、プレアボイド優良事例報告賞の新設に伴い改正した

*本荘第一病院の佐々木のり子先生より、表彰規程細則の第2条第1項、第4項の調剤薬局薬剤師という表現は保険薬局薬剤師に改めるべきとのご意見があり、訂正することとなった

〈協議事項1〉

(1) 平成28年度事業計画（案）ならびに平成28年度予算（案）

○平成28年度事業計画（案） 会長 金沢久男先生

1. 病棟業務・チーム医療への取り組み
2. 専門・認定薬剤師養成事業の推進
3. 生涯教育・研修・学術活動の推進
4. 薬学実務実習教育の充実と受入施設確保への対応
5. 病院薬剤師と保険薬局薬剤師の連携（薬一薬連携）の推進
6. 組織体制及び運営の強化

○平成28年度予算（案） 会計委員長 佐々木修先生

・予算額12,237,625円、昨年度実績に基づき設定

収入の部では、

- ・総会は90名を見込み1,080,000円、三者協議会は190名を見込み1,900,000円
- ・生涯研修事務費は昨年度の実績から150講座を見込んでいる

支出の部では

- ・東北ブロック学術大会負担金が2万円増となり250,000円
- ・役員会費、委員会費、学術講演会費等実績に合わせて減額とした
- ・特別事業積立金は昨年度同様150,000円とした

*議長より平成28年度事業計画（案）ならびに予算（案）について拍手にて承認を求められ、多数とみなし平成28年度事業計画（案）ならびに予算（案）は承認された

(2) 次期会長並びに監事の選出について

選挙管理委員長後藤康晴先生

・会長並びに監事について立候補者は無く、執行部から推薦となった南雲徳昭現副会長が次期会長に、現監事の水沢重則先生、現理事の福岡英喜先生が監事に推挙された

*議長より拍手にて承認を求められ、多数とみなし、執行部の推薦通り各先生が選出された

・南雲徳昭次期会長挨拶

(3) 次期開催地担当者挨拶 県北地区担当副会長藤原斉先生

(4) その他

・金沢久男会長より今年度より診療報酬改定に関する問題の検討・周知や診療報酬改定説明会の企画等を担当する保険診療特別委員会の立ち上げが提案され、承認された

開会の辞 副会長「三浦昌朋先生欠席」にて総合司会「齊藤伸先生」が閉じる。

表彰式16:15～

平成28年度秋田県病院薬剤師会優良発表賞表彰式

受賞者 市立秋田総合病院 宮澤花子先生

平成28年度秋田県病院薬剤師会学術奨励賞表彰式

受賞者 市立秋田総合病院 安場俊行先生

大館市立総合病院 長崎裕先生

秋田大学医学部附属病院 小林裕幸先生



平成28年度秋田県病院薬剤師会賞表彰式

受賞者 前雄勝中央病院薬剤長 鈴木幸造先生
前由利組合総合病院薬剤長 森川和夫先生



学術講演会16：50～

座長：秋田県病院薬剤師会 会長 金沢久男先生

伝達講習『薬学教育モデル・コアカリキュラム（改訂版）に基づく病院実習日程』

秋田県病院薬剤師会 長期実務実習特別委員会 佐々木修先生

特別講演『薬剤師としてのリスクマネジメント～診療記録のあり方と説明責任に～』

弁護士法人棚瀬法律事務所 代表弁護士 棚瀬 慎治先生

・棚瀬先生は、日々医療機関側の立場に立bた弁護士活動をされており、その活動を通じて経験された薬剤師の法的義務を具体的な事例を数多く提示しながら解説された。疑義照会のあり方などを例に様々な医薬品関連業務に関して生じている医事紛争を紹介され、服薬指導と記録化の重要性、医事紛争における添付文書の位置づけ、医薬品における司法判断の概i要を踏まえたより注意深い医薬品使用について弁護士の立場からご講演頂いた。



懇親会および新入会員紹介（新館2階鳥海の間）19：15～ （参加者189名）

（宿泊者163名）

司会 秋田県立脳血管研究センター

工藤和彦先生

一関美江子先生

挨拶 実行委員長 市立秋田総合病院

南雲徳昭先生

乾杯 担当病院総括責任者 秋田赤十字病院

七海泰彦先生

新入会員 大館市立総合病院

畑中祐磨先生 目時莉沙先生

秋田大学医学部附属病院

宮本将成先生 横田隼人先生 佐藤汐莉先生

大久保翔先生

市立秋田総合病院

近野平先生 高橋・尊先生 遠藤彩姫先生

秋田赤十字病院

楊裕介先生 佐藤愛子先生 佐藤千尋先生

長谷山遙先生

中通総合病院

加藤汐織先生

秋田厚生医療センター

佐藤麻理先生

由利組合総合病院

土田美緒先生 菊池実佳子先生

大曲厚生医療センター

手賀史先生

平鹿総合病院

鈴木優哉先生 藤澤裕静先生

雄勝中央病院

柿崎貴昭先生

中締め20：45 担当病院 秋田県立脳血管研究センター 後藤敏晴先生

懇親会2次会（新館1階ダイニングルーム匠）21：00～

お開き・解散23：00



学術講演会：シンポジウム

日時：平成28年」5月29日（日）9：00～10：30

場所：秋田温泉さとみ（本館1階コンベンションホール「泰山」）（出席者：75名）

座長 秋田県病院薬剤師会副会長 藤原斉先生

テーマ「地域医療における薬薬連携について」

シンポジスト

「臨床検査値を記載した院外処方せんの活用状況について」

大館市立総合病院 小笠原健先生

「がん医療における連携～当院での取り組み～」

由利組合総合病院 遠藤征裕先生

「薬局薬剤師は薬薬連携したい！」

いずみメイプル薬局 高橋隼人先生

- ・小笠原先生からは、保険薬局に必要な情報を提供する目的で院外処方せんに臨床検査値を記載するという取り組みと地域薬局における疑義照会等への活用状況について。
- ・遠藤先生からは、がん医療という専門性の高い分野におけるアドピアランス向上に対する地域連携の重要性や具体的な取り組みについて。
- ・高橋先生からは、保険薬局の立場から連携への取り組みの現状・課題、特に薬薬連携を深めるために必要な情報が少なく十分に共有できていないという問題点について、それぞれ発表があった。
- ・総合討論では、それぞれの取り組みについての質疑が行われたが、お互いの立場をよく理解し持っている情報を共有していく重要性や、その情報を取扱う場合の注意事項等が活発に意見交換され、病院と薬局の薬剤師同士の顔の見える関係を構築する必要性が確認された。



会長退任の挨拶 秋田県病院薬剤師会会長 金沢久男先生



記念撮影 (11:00~)



解散